

90



広報

発行／玉造町長 編集／企画商工課

町の人口と世帯

平成2年4月1日現在

男 7,056人(-20)

女 7,201人(-17)

計 14,257人(-37)

世帯数 3,429戸(-5)

4月号

No. 357

玉造

たまつくり



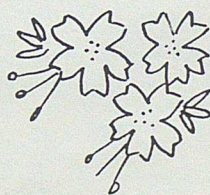
水の科学館 (仮称)

模型

平成二年度の事業はじめに



町長 坂本 常 藏



四月に入り、町も新しい平成二年度の事業が始まりました。暖冬だったせいか、ことしの春は桜前線の北上がはやく、三月末には桜の花がほぼ満開となり、桜一色で四月が迎えられました。

新入学、新入社等人生の節目となる第一歩に、桜花咲きみだれる光景は、自然のなせる最高の演出と申せましょう。

さて、昨年度の町の諸事業・諸施策につきまして、各地区の区長さん、班長さんはじめ、町民の皆さんのご理解・ご協力により無事遂行することができました。改めてお礼申し上げます。今年度につきましても、引き続き

きご理解・ご協力を重ねてお願い申し上げます。

町の事業を実施していくうえで、町民の皆さんのご理解・ご協力がなければ支障をきたすことは申すまでもありません。言わば、主役は皆さんであり、町では皆さんの大意をくみ取り、皆さんに代わって、明るく豊かな玉造町の発展を目ざして事業を行っているわけでございます。

その基本は、何んと言っても「幸わせ」への追求で、健康づくり環境づくりです。今年度も、皆さん一人ひとりの健康保持と命の尊さを大切にしていきたいと思います。

私は今まで、「明るく豊かな町民生活の実現」を町政の指針として、皆さんの福祉の向上と健康づくり、各種施設の充実、農地の基盤づくり、生活環境づくり、道路の整備等に

日夜精一杯努力してまいりました。その成果は、他の町村と比較しても決して見おとりしないものと自負しております。

しかし、物質に恵まれた現在の豊かな経済社会のなかで、皆さんの要望は「量より質を」「物より心」というように、精神的な心の充足を求める傾向が強まっています。

今後は、こうした皆さんの質的欲求・精神的な充足の要望に応えられるよう、町の文化や歴史、伝統、産業などの特色を生かし、かつぎん新たなアイデアも取り入れた町づくりに意欲的に取り組んでいきたいと考えています。

幸い、今年度に「第三次玉造町振興計画」を策定いたします。この振興計画は、皆さんの考え、意見・要望などを参考にしながら、二十一世紀を目前に控えて新しい活力あふれる魅力ある玉造町の将来像を目指すものです。

その基礎資料となる「住民意識調査」を、皆さんのご協力を得て二月から三月にかけて実施いたしました。その結果をみると、玉造町を住みよいと考えている方が全体の七割。町に永住したいという「定住意識」もほぼ七割おるようです。

調査の結果につきましては後日紹介いたしますが、私は皆さんの玉造町への強い愛着心を考えるとき、改めて身をひきしめ全身全霊を傾けて町づくりを行わなければならないなと、更に意欲を強くわきたたせたところでございます。

目前にせまった二十一世紀への飛躍の先鞭として、今年度に「水の科学館」と「親水公園」建設に着工いたしますが、内容につきましては八十一頁に掲載したとおりです。

生活環境の整備のために

町道につきましては、生活関連道路を優先して整備します。快適な生活環境を守るためゴミ処理施設の整備をするほか、榎本地区の農業集落排水事業の実施と上宿地区を中心とした公共下水道事業の設計等を行います。

一方、皆さんの大切な飲み水となる水道につきましても、安全で十分な給水に心がけます。

保健医療の充実のために

「健康づくりは町づくりの基本」でありますから、保健協力員・食生活推進員の皆さんのご協力を得ながら、保健センターを拠点と

した保健サービスの充実に努めます。特に、今年度から「健康データーバンク事業」を導入し、皆さん一人ひとりの健康管理の徹底を図り、健康づくりの町を目指します。

福祉対策に関しては、身体に障害のある方やお年寄りへの福祉サービスを積極的にを行います。その一環として、老人家庭奉仕員を増員いたします。敬老年金や福祉手当の支給も続けてまいります。

教育文化の向上をめざして

教育は、児童・生徒の基礎知識を身につけると同時に、健康で豊かな心を持った人間を形成するものでありますから、その人間形成の場としての学校環境の整備に力を入れます。

中学生の語学力向上に、今年度も玉造中学校に外国人の英語指導助手を配置します。

社会教育につきましては、公民館や図書館の施設を中心に、生涯学習体系の整備や文化協会の設立等を進めます。

農業の振興をはかって

町の基幹産業である農業につきましても、尚一層生産性の高い水田農業の確立を図かります。

今年度が初年度となる「水田農業確立後期対策」では、玉造町全体の転作等目標配分面積が二百七十五ヘクタールと、依然として大変厳しい状況となっています。町では、なめ

がた農協とタイアップして推進していくうえで、農家の皆さんへ水田耕作面積の二六・五パーセントを一律割り当てました。

食糧制度を守り、米価の安定を維持する為に、現在どうしても避けて通れない事業でありますので、農家の皆さんのご理解ご協力を今年度もよろしくお願いいたします。

地域農政推進事業や豊かな暮らしづくり事業では、地域ぐるみの農用地の有効利用や集落の整備を進めてまいります。

上山工業団地には、八社の企業が進出し、今年度中には全企業が操業しますので、町民の皆さんの就業の場となるよう定着を図かるために努力いたします。

発展基盤の整備のために

町の土地が有効に利用できるよう「国土利用玉造計画」を見直します。

水と緑の自然環境を利用した観光リゾート開発として、霞ヶ浦大橋のたもとに、水をテーマとした「水の科学館」を着工いたします。さらに、この施設と関連させた「親水公園」の建設にも入ります。これらの施設は、完成後は新しい玉造町の観光シンボルとして皆さんに親しまれると同時に、町の活性化にも大きな影響を与えるものと期待をかけております。

以上が、今年度の事業の概要であります。事業を進めるにあたっては、町民皆さんのご意見ご要望を十分反映させながら、誠心誠意努力してまいりますので、ご理解、ご協力、ご支援を重ねてお願い申し上げます。新年度にあたってのあいさついたします。

平成二年度の町予算決まる

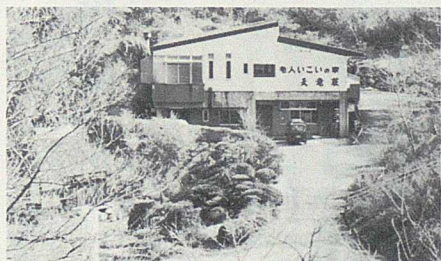
—— 第一回定例議会 ——

町の平成二年度の一般会計並びに特別会計予算案等を審議する「第一回定例議会」が、三月九日から三月十五日までの七日間（うち十日、十二日までは自宅審議のために休会）開かれました。提出された二十二議案は、すべて原案どおり可決。なお、十三日には四人の議員による町政一般に関する質問が行われました。今回可決された議案等は次のとおりです。

- ▽諮問 人権擁護委員の推薦
人権擁護委員に西蓮寺の鈴木亮然さんを推薦することに議会の同意が得られました。
- ▼町特別職の職員で非常勤の設置に関する条例の一部を改正
町特別職の職員で非常勤の職員のうち、「嘱託保健婦」をさく除しました。
- ▼町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正
- ▼町特別職の職員で非常勤の設置に関する条例の一部を改正
軽自動車税の納期が「四月一日から同月三十日まで」を「五月一日から同月三十一日まで」に改められました。
- ▼老人いこいの家の設置及び管理に関する条例の一部を改正
- ▼町税条例の一部を改正
軽自動車税の納期が「四月一日から同月三十日まで」を「五月一日から同月三十一日まで」に改められました。
- ▼町特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正

使用料が改められました。新しい使用料は下掲のとおりです。

- ▼町消防団員の定員・任免・給与・服務等に関する条例の一部を改正
団員の報酬額が改められました。
- ▼町基金設置条例を制定
玉造町基金設置条例が制定されました。設置された基金の内容は「財政調整基金」「玉造町ふるさと事業基金」「玉造町減債基金」「玉造町公共施設整備基金」「玉造町排水施設維持管理基金」の五つ。
- ▼町公共下水道事業特別会計設置条例を制定
公共下水道事業の円滑な運営とその経理の適正を図るため、「玉造町公共下水道事業特別会計」を設けたものです。
- ▼町排水施設の設置及び管理に関する条例の制定
水資源開発公社が施行する霞ヶ浦開発事業に伴い、補償施設として設置された排水施設等を有効かつ適正に管理するために条例を設置したものです。対象となる施設は、「沖洲上組」「沖洲横須賀」「沖洲中組」「羽生」「荒宿」の五つの排水施設です。
- ▼町道路線の廃止及び認定
浜地内の町道が廃止され、新たに三路線が町道に認定されました。また町道五路線のそれぞれ一部が廃止されました。
- ▼小川町と玉造町の境界を変更
小川町との境界の一部が変更されました。
- ▼農業集落排水事業実施の変更承認
榎本地区農業集落排水事業の事業費が十二億三千九百万



天竜荘

新しい使用料

区 分	使 用 料		団体割引 (20人以上)
	町 内	町 外	
60歳以上の者	1人1回につき 300円	1人1回につき 400円	1 割 引
一 般 者	400円	500円	
町長が適当と認めた者	300円		
和室(10畳)	1室1回につき	500円	

区 分	使 用 料
厨 房	1平方メートル当たり 月額 1,000円
売 店	" 月額 1,000円

円から十三億九千五百万円に改められました。

- ▼農道整備事業実施の承認
沖洲地区に団体営農道整備事業を実施することが決まりました。農道は幅員五メートルと、全長一千メートルで事業費は八千八百八十万円、実施年度は平成二年度から五年度までです。
- ▼平成元年度農業集落排水事業榎本地区処理施設工事の変更請負契約
工期が「平成元年九月十九日から平成二年三月二十日まで」を、「平成元年九月十九日から平成三年六月八日まで」に変更されました。
- ▼平成元年度町一般会計補正予算

歳入歳出よりそれぞれ七千六百一十一万四千円を減額し、歳入歳出が三十六億一千三十三万四千円となりました。歳出の主な内容は、減額されたものでは商工費のなかの

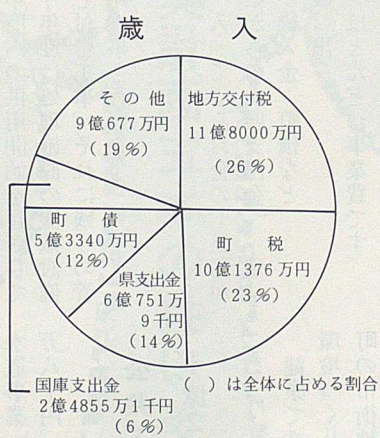
公園整備費一億二千万円が主なもの、増額では総務費の基金積立への五千六百五十一万円が主なものです。

- ▼平成二年度町簡易水道事業特別会計予算
（以上平成二年度予算の内容については五ページから七ページに掲載）
- ▼平成二年度町老人保健特別会計予算
▼平成二年度町農業集落排水事業特別会計予算

総額で66億円・平成二年度の町予算

一般会計が44億9千万円
特別会計が21億6千万円

今年度の一般会計予算は、昨年度に比べて十一億四千五百万円増えました。なかでも商工費が九億円増えたのが特徴で、水の科学館（仮称）と親水公園の建設に着工するために大幅に増えたものです。特別会計に、今年度から新たに「公共下水道事業」が加わり、そこで、各会計へお金がどのように入り、どのように使われるかみてみましょう。



一方、国や県からの財源にたよらない町独自の財源（自主財源）で最も多いのが、わたしたちが納める「町税」で全体の二〇％。また金融機関から借り入れる「町債」で、五億三千三百四十万円のうち四億二千八百万円が商工費で、親水公園整備事業のために借り入れるものです。

歳 入

町に入ってくるお金が「歳入」で、総額は四十四億九千万円。昨年度と比べて目立って増えたのが県支出金の約四億六千万円と町債の約二億七千万円と地方交付税の約一億

一般会計

歳 入

町に入ってくるお金が「歳入」で、総額は四十四億九千万円。昨年度と比べて目立って増えたのが県支出金の約四億六千万円と町債の約二億七千万円と地方交付税の約一億

（次頁へ）

ことしの町の主なしごと



▲玉造第一保育園

豊かな心と知性をはぐくむ

▲上山工業団地



生活を支える所得の向上を図る

- 水田農業確立後期対策
- 地域農政推進事業
- 豊かなむらづくり事業
- 農道3路線約1,500mを整備
- 上山工業団地地元就業の定着化

- 水の科学館建設
- 親水公園の建設
- ふるさと創生事業(桜の植栽等)

豊かな町の土台をつくる



▲着工される「親水公園」現地

振興計画五本の柱にそって

- 町道24路線約10kmを整備(測量等も含む)
- 公共下水道事業の設計
- ゴミ集積所を整備
- 農業集落排水事業の処理施設建設
- 消防ポンプ自動車購入



▲整備される町道(谷島・捻木)

健康で幸せな生活を築く

主みよハ生活環境づくり

特別会計

国民健康保険事業

9億3032万8千円

国民健康保険制度は、わたしたち被保険者の医療と健康を守る相互扶助の大切な制度です。今年度も生きがいづくりと健康づくりをすすめていきます。ことしより健康管理データベース事業をとり入

れて、保健協力員の皆さんを中心とした健康増進対策をすすめていきます。それでは、どのようなお金が入り、どのようなことに使われるのかみてみましょう。

老人保健からは、七十歳以上のお年寄り、六十歳以上七十七歳未満の寝たきりのお年寄りが医療機関にかかったとき、支払うお金を給付しています。ですから、みなさんがお医者にかかったときは、入院の場合一日四百円、通院の場合一か月八百円を負担するだけです。

入ってくるお金の七三%が県からの「県支出金」。残りが繰入金、町債など。ほとんどが事業費です。

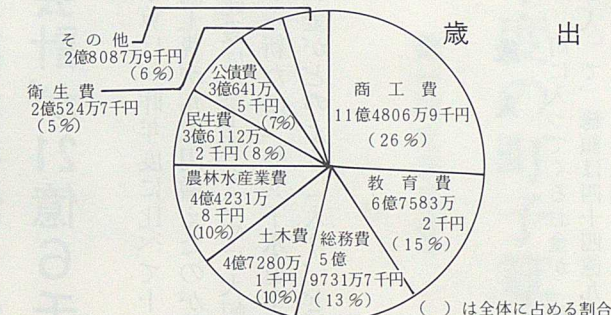
簡易水道事業

1億6217万3千円

町内の水道普及率は九六%で、私たちが快適な生活をおくるうえで水道はなくてはならないものです。今年度も皆さんの給水需要に十分こたえられるよう運営していきます。

健康で文化的な生活を営む環境づくりをすすめるために町の市街地等を中心に下水道事業をすすめます。今年度は主に実施設計の委託と終末処理場の用地取得を行います。

多いのが商工費の二六%。主に水の科学館建設と親水公園整備に使われます。以下、予算の多い順は「教育費」「総務費」「土木費」「農林水産業費」「民生費」で、いずれも昨年度より若干増えています。歳出が、どのような性質のものに使われるか、主なものをあげてみると、建物の建設や道路工事などの「建設事業費」が最も多く全体の四六%。次が町職員の給与などの「人件費」で二一%。「物件費」が一%で、事務的な経費に使います。「公債費」七%は借り入れ金の償還金。



入ってくるお金の七五% (六億九千八百二十五万六千円) は、わたしたち被保険者が医療機関にかかったときに、町から支払われます。次に多いのが、お年寄りの皆さんの医療費を町が支払うために、国保会計から老人保健会計へ拠出されるお金で一億四千七百三十三万四千円 (一六%)。この二つで全体の九一%を占めます。

入ってくるお金のほとんどが、みなさんがかかったときに支払われる医療諸費です。農業集落排水事業 3億9462万9千円。榎本町内を対象に行われている農業集落排水事業は、来年度内の供用開始を目ざして今年度は処理施設の機械設備と付帯工事、それに残りの管路工事を行います。

五%。そのほか、新しい加入者の方からいただく負担金などです。各施設の維持管理費のための「総務費」に六千三百四十万九千円。借入金の返済にあてる「公債費」に六千八百八十四万六千円。上山浄水場施設の改良工事などを行う「簡易水道事業」に三千五百九十一万八千円。予備費百万円。

公共下水道事業

1億2953万5千円

健康で文化的な生活を営む環境づくりをすすめるために町の市街地等を中心に下水道事業をすすめます。

symbol 象徴

unique 独特、特有

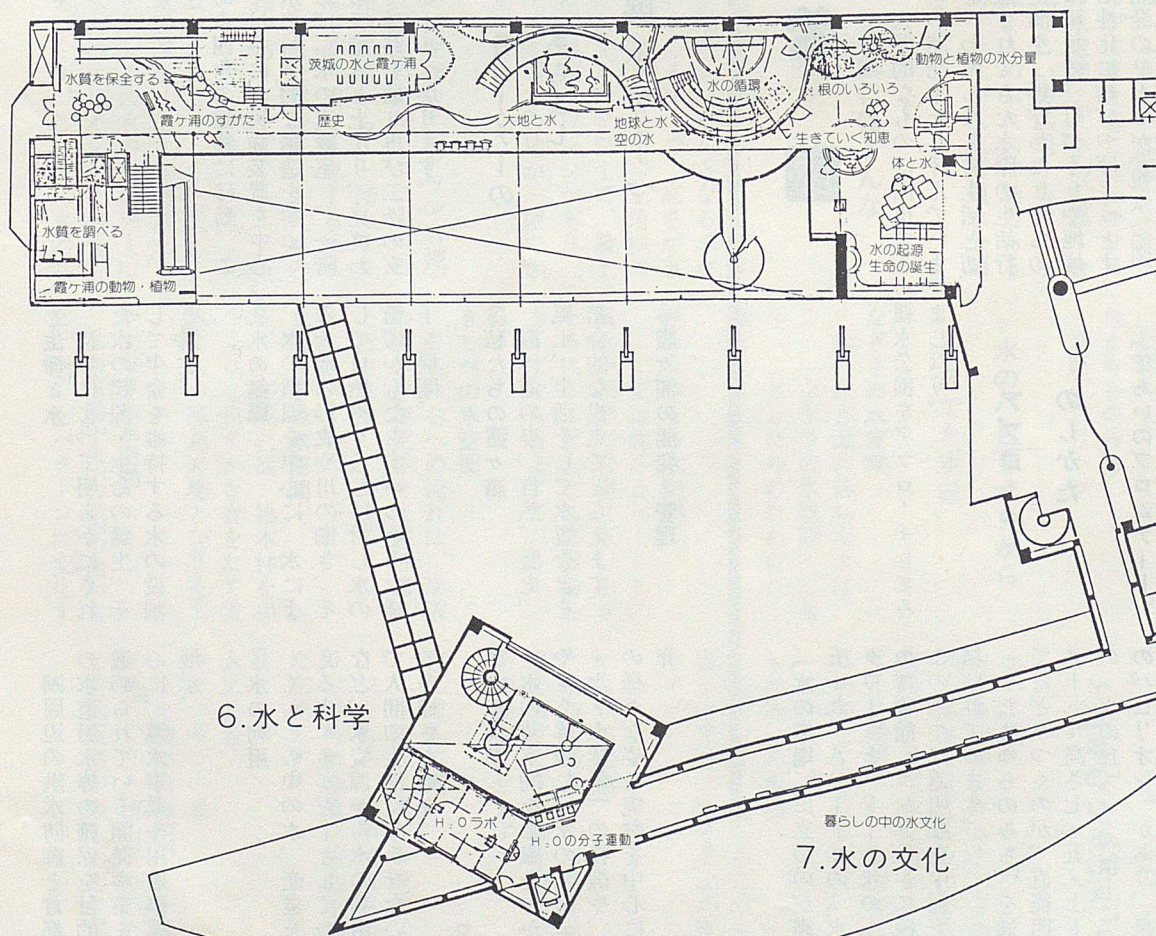
待ちに待った、わが国初めての水をテーマとした「水の科学館」（仮称）と、「親水公園」（仮称）が今年度に着工のはこびとなりました。建設は、高須の霞ヶ浦大橋のたもと。「水の科学館」は総事業費が約二十億円。敷地の広さが二万八千平方メートル。二階建て鉄骨造りで、二つの建物を通路で結んだユニークな造り。映像をふんだんに盛りこんだ、見て、さわって、考える施設。一方「親水公園」は総事業費が約十六億円。敷地の広さが二万九千平方メートル。五十九・八メートルのシンボルタワーがそびえ、霞ヶ浦や行方台地が一望できます。オープン予定は「水の科学館」が来年八月。「親水公園」が平成三年度。両施設が完成すると、出島方面から玉造町への玄関となる霞ヶ浦大橋のたもとに、観光リゾート施設が誕生します。

Resort wear
山、海、水、空
行楽地

3. 私たちの霞ヶ浦

2. 水の循環

1. 生命と水

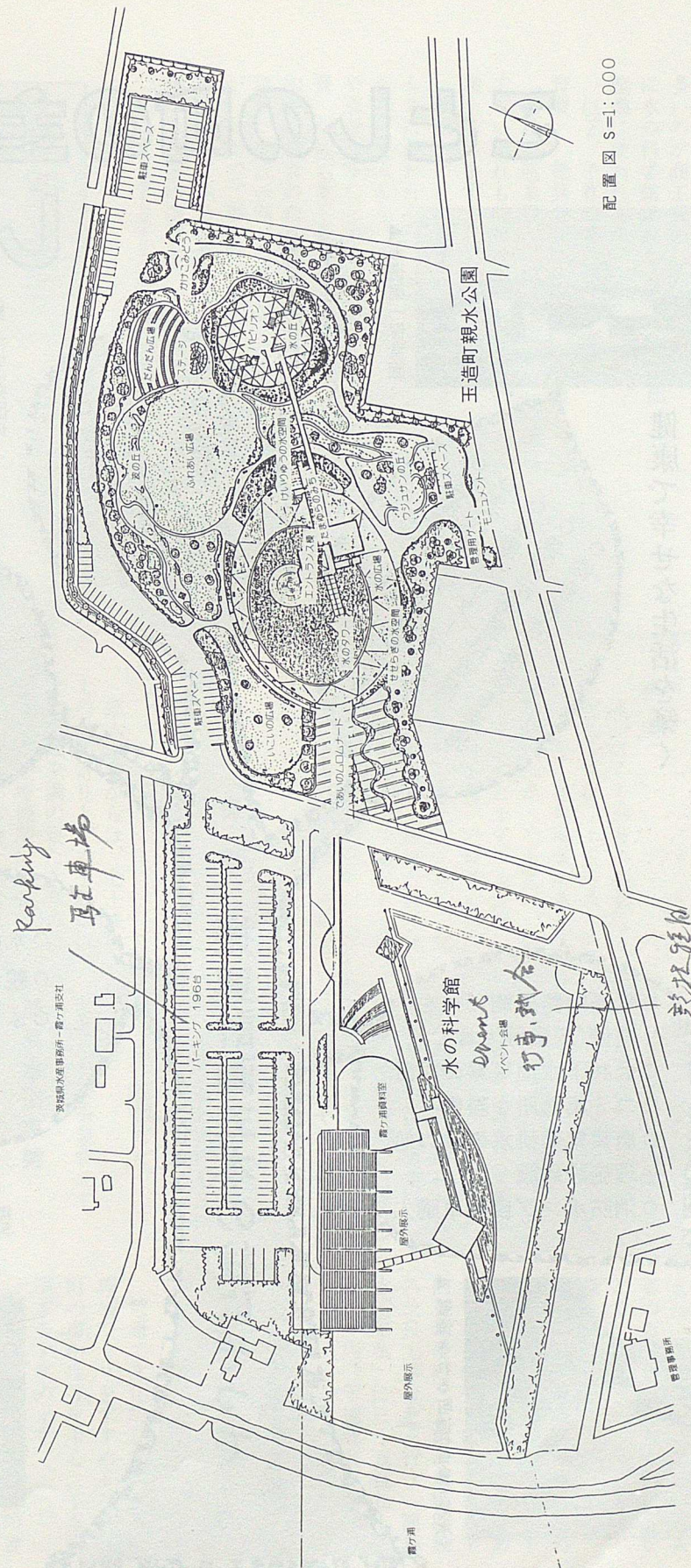


← (水の科学館の二階平面図)

着工間近かい『水の科学館』『親水公園』

水の科学館：わが国初の「水」がテーマの施設

親水公園：メインは約六〇メートルのタワー



配置図 S=1:1,000

水の科学館

三連水車もあるよ

「水の科学館」は、五年前に筑波で開かれた科学万博を後世に継承すること、霞ヶ浦総合開発事業に対する理解を深めるために建設されるもので、わが国唯一の水に関する「科学博物館記念館」。

建物の内には、科学万博で展示された「三連水車」「太陽集光装置」「海水淡水化装置」が展示される予定。

水の科学館へのアプローチ

完成後の水の科学館入口は、階段を上がって二階の「玄関ホール」から。最初に見学するのが「生命と水」の展示コーナー。水のはじまりを学びます。次は「水の循環」コーナー。約四十名が入れる映像シアターによる地球上での水の循環を紹介。

ここを見終わると「私たちの霞ヶ浦」。茨城の水と霞ヶ浦を映像シアターにより紹介

します。階段を降りて一階の展示コーナーへ。一階では「霞ヶ浦の開発・管理」コーナーを見学。開発事業をパネルや映像で学び、「水の利用」では、さまざまな方面に水が利用されていることを知ります。

また、一階には科学万博の歴史館で展示された大きな「三連水車」が皆さんの目をうばうことでしょう。

一階を見終わると、通路を

ある四角の建物に移動。ここでは主に、実験装置を中心

各コーナーのあらまし

展示テーマ

①生命と水
科学によって明らかにされた水の起源・生命の誕生、そして生命を維持する水の役割と働き。

②水の循環
水の循環を中心に、水による大地の形成や川の動き、そして自然や暮らしに對し水の循環がもたらすいろいろな様子を展開。

③私たちの霞ヶ浦
霞ヶ浦の姿、自然、歴史、風土、生活そして水質などを総合的な視点でとらえます。

④霞ヶ浦の開発・管理

⑤水の利用
くらしの中の水、産業を支える水エネルギーとしての水など、水資源から水の利用まで人間の生活に欠かせない水の多様さを紹介。

⑥水と科学
水の基本的な知識をわかりやすく解説し、水の三態（水・氷・水蒸気）の特徴や、水の様々な姿を実験を中心に紹介。

親水公園

親水公園って？

親水公園とは、湖や河川などの水辺を開放し水に親しむ機能を持った公園をいいます。最近よく耳にする「ウォーターフロント開発」、すなわち湖や海や川などに面する水際

を、人間的なものに回復するための開発をそう呼んでいますが、わたしたちの生活と切り離されてきた水際の生活行動空間を、再びわたしたちの手に戻して、町づくりや地域の活性化に結びつけようとする開発のひとつが「親水公園」です。

それでは鳥瞰図を参考に、

アプローチのしかた

「水のはじまり」を通ってたどりつくのが、直径四十五メートル高さ七・五メートルの「水の丘」と、ドーム状の「玉の博物館」(エントランス棟)。

この二つは透明な空中廊下で結ばれています。

「たまゆらのみち」を通ってたどりつくのが、直径四十五メートル高さ七・五メートルの「水の丘」。この頂上に「水のパビリオン」があり、泉水が湧きでて水はこの丘を流れ下っていきます。

広場のいろいろ

水の広場
「水のはじまり」を通って最初に目に入るのが水の広場。リング状にあかろくモザイク舗装され、公園の雰囲気を楽しくさせます。

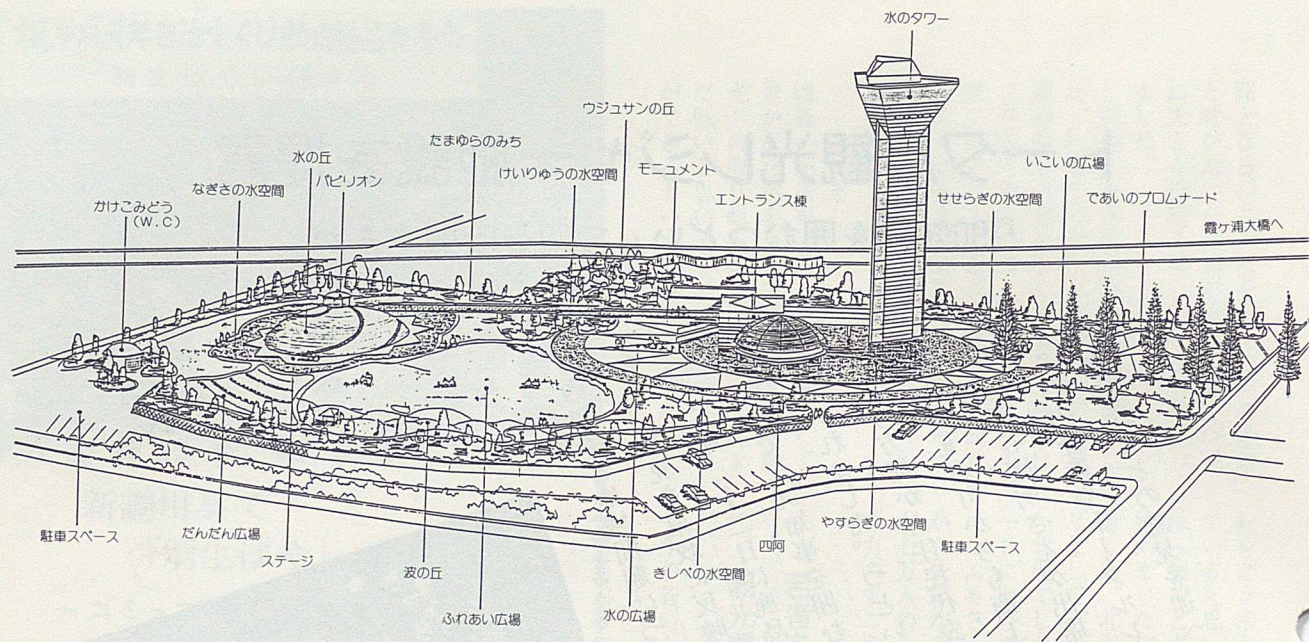
ふれあいの広場
走ったり、寝ころんだりの遊びの中心となる芝ふの広場です。

いこいの広場
木陰で語り合ったり、お弁当を広げたりする仲間のいこいの場となります。

だんだん広場
「水の丘」をバックにステージをもち、枕木で段をつくり、野外劇場風な機能を持った広場です。

人工の丘
ウジュサンの丘
三十種の自然樹、三十種の天然石、三十種の笹をめぐらし自然観察が楽しめます。

(仮称) 玉造町親水公園計画
鳥瞰図



公園にはどんな施設が

水のタワー

公園のシンボルとなるのがこの水のタワーで、高さが五十九・八メートル。三角柱のかたちをしたタワーで、最上部には展望ラウンジがあり、霞ヶ浦や行方台地が一望できます。

玉の博物館(エントランス棟)

二階建の建物。タワーへの通路は二階から、一階ホールには、霞ヶ浦に生息する淡水魚を入れた直径五メートルの水槽があります。

パビリオン

直径四十メートル高さ七・五メートルの水の丘の頂上に「水のパビリオン」をのせて泉をつくり、これが「水のは

じまり」となります。

かけこみどう

公園のトイレです。

たまゆらのみち

通路、ブリッジ

水のパビリオンからわきてた水は

なぎさの水空間

水の丘を流れ落ちた水は、この「なぎさの水空間」に集り、こどもたちのたわむれる水となります。

けいりゅうの水空間

ここでは高さ五メートルの落水が天然の岩場に水しぶきをあげ、こどもたちは冒険心をくすぐられます。

きしべの水空間

さらに右への流れは、岸辺の様子を変化させて霞ヶ浦へと流れます。

せせらぎの水空間

左への流れは、雑木林をぬうようにかすかな音をたて大人たちの休息の場となります。

やすらぎの水空間

水の広場中央のだ円の池からは、色々なパターンに変化する

祝平成元年自治宝くじ助成備品発表会
羽生ばやし保存会



新調用具で
「羽生ばやし」の晴れ姿
～ コミュニティー事業の助成で ～

「壁ぬり」「髪ゆい」など、おはやしにあわせてユニークな振りつけが伝承されている「羽生ばやし」。その発表会が3月25日に羽生小学校体育館で行われました。

コミュニティー事業の助成を受けて、用具や衣装などが新調された、そのお披露目となったもの。町で唯一の無形文化財「羽生ばやし」も、このたびの助成により一段と伝統芸能にみがかがかけられることになるでしょう。

90 知事を囲むつどい

地域の特性を活かした
魅力ある観光地を目指して

質問する竹内知事



知事「それは良かったですね。いずれ競争がでてくるでしょうから、がんばって下さい。」

西谷「製造は、波崎町の高木さんの工場にお願いしております。東京ドームでは他に同じような製品は出ていませんでした。」

知事「霞ヶ浦はサーフィンができるし、泳ぎもできます。また、水の科学館の建設やその隣りに親水公園の計画があり、霞ヶ浦大橋のたもとは非常に良い場所だと思っています。将来、土浦・大洋線が整備されますと、栃木県・埼玉県の方からも来られるようになります。良いアイデアがあれば、県としても応援したいと思っています。ところで、東京ドームでは「鯉ごころ」と同じような商品はでてませんでしたか。製造はどこで行っているのですか。」

西谷「室内スキーを考えています。」

知事「スキーについては大子町で袋田の滝の上にスキー場をつくる計画があります。袋田の滝に関しては、夜止めて昼間だけ流すようなことも考えています。スキーは茨城県でもできるようになりますが、鹿行は山が無いのでどうでしょうか。」

ようになれば良いと思います。

今の若い人は、時間的、経済的余

若者をターゲットの
観光開発

れをどう活かすかという視点に欠けていると思います。商工会青年部では「鯉ごころ」という缶詰の販売を始めましたが、かなり反響があり、遠くは、北海道・岐阜から注文が来りまして、一時は生産が間に合わない状況でした。一月十九日から二十一日にかけて、東京ドームで開催されたふるさと創生フェアに、県の方から依頼があり参加しました。延べ十七万人の入場者があり、東京の収容力のすごさに驚きました。

路となる。この道路を「太平洋道路」と呼びたいが、鹿行地域の観光開発に大きな役割を持つだろう、と述べました。

町商工会青年部長の西谷康明さんは、知事とのやりとりのなかで、地域特産品の開発として製品・販売にこぎつけた「鯉ごころ」（鯉こく缶詰）の状況と、若者に魅力ある観光レジャー施設の誘致を述べました。

以下、知事とのやりとりを紹介いたします。

トータル観光レジャー施設を提言

「90知事を囲むつどい」で西谷康明さんが

竹内知事と地域問題について話し合い、意見を県政に反映させようと、二月二十二日に鹿島町勤労文化会館で「90知事を囲むつどい」が開かれました。つどいには鹿島郡と行方郡から住民代表者九人が出席。玉造町からも商工会青年部長の西谷康明さんが出席し、鯉ごころの経過やトータルレジャー施設誘致などの意見を述べました。



代々木正文さんが発表

「地域づくりを考える県民の集い'90」で

さる3月27日に常陽芸文センターで「地域づくりを考える県民の集い'90」が開かれ、町商工会青年部の代々木正文さんが発表を行いました。「ふるさと町おこし事業」の一環として製品化された、鯉こく缶詰「鯉ごころ」の経過や苦労話を発表したものです。

集いは、昭和63年度から平成元年度にかけて実施した「自ら考え自ら行う地域づくり事業」に取り組んだ市町村の事例・成果発表を行うことにより、新たな地域づくりへ取り組み発展させるねらいで開かれました。

「太平洋道路」で鹿行
の観光開発

今回のつどいのテーマは『地域の特性を活かした魅力ある観光地を目指して』。竹内知事はつどいのなかで、首都圏のリゾート地として今後ますます注目される。現在、県道土浦・大洋線の整備を進めているが、完成すれば国道一二五号と結ぶ霞ヶ浦大橋をはさんで本県を横断する道



意見を述べる西谷さん

行政の重責を荷なう区長さん

平成二年度の顔ぶれ決まる

平成二年度の各地区の区長さんが決まりました。町内三十四地区のうち、新たに就任された区長さんは、西蓮寺、新田、横須賀、内宿、泉の五地区。昨年度かきりて退任された六人の区長さんにつきましては、地区住民と町行政のパイプ役として長い間お骨折りいただきご苦労さまでした。各地区の区長さんは次のとおり。	○舟津 高塚 榮	○上山 飯田 進
○新宿 岡里 義	○中山 大曾根 昇	○若海 樽見 伸男
○小座山 未 定	○谷島 石井 宏夫	○浜島 森作 信義
○横須賀 中島 泰幸	○八木 小沼 春雄	○羽生 井野場 弘
○里 芳野 浩一	○沖洲 岡田 廣志	
○内宿 大場 浩一		
○横町 川島 進		
○加茂 橋本 啓二		
○上宿 成島 良昌		
○川向 高須安兵衛		
○高須 小松崎 毅		
○荒宿 鈴木 辰雄		
○藤井 飯島 喜誠		
○根古屋 関野 吉朗		
○西谷 郡司 好隆		
○西蓮寺 松金 文雄		
○新田 理崎 宗一		
○竹の境 飯田 廣		
	○下宿 遠藤 新平	○西蓮寺 武井 正雄
	○柄貝 栗股 和夫	○新田 野原 一男
	○泉 井 茂木 義夫	○横須賀 新堀 寛
	○緑ヶ丘 仲島 椿吉	○内宿 堀和 芳雄
	○榎木 花形 新造	○泉 谷田川 昇
	○芹沢 栗原美佐夫	○小座山 堀田 正衛
	○関口 哲男	

現原小に町内初の女性校長

先生の異動

町内各小中学校の先生の異動が行われ、玉造町では初めての女性校長が現原小学校に就任しました。ことしの異動は小中学校合わせて二十人。そのうち七人が退職。異動した先生は次のとおり。

教諭真家裕子（土浦一中）、篠崎暢茂（新採）

○現原小 校長甲頭邦子（上島西小）、教諭小林多美雄（沼前小）、教諭米川賀久（八代小）

○玉川小 教諭海東千里（石岡中）、教諭橋本由美子（麻生小）、教諭石田みどり（玉造西小）、教諭筒井寛子（新採）

○玉造小 校長飯村史大（土合小）、教諭新莊直英（教諭）、

二十五人がうごく

町職員の定期異動

玉造町職員の定期異動が四月二日に行われ、二十五人が

異動しました。五十嵐康雄前総務課長の退職と、生活環境課に下水道係が新たに

五人が新規採用されました。退職された五十嵐康雄前総務課長には、二十八年間の長きにわたり町職員として勤務されました。ご苦労さまでした。	民課長 関口安夫（農林水産課長）	○保健課国保係長 関口久男（税務課民税係長）
異動者は次のとおりです。	○町民課長 関口安夫（農林水産課長）	○建設課管理係長 大森一夫（保健課国保係長）
（一）内は旧職（敬称略）	○総務課長 石橋静男（教育委員会教育次長）	○建設課建築係長 井野一生（農林水産課）
○総務課長 鈴木民弥（総務課財政係長）	○老人いこいの家所長 若泉亨（図書館庶務係長）	○総務課 額賀洋（町民課）
○生活環境課長 細谷節夫（建設課管理係長）	○税務課民税係長 坂本秀夫	○生活環境課 中野正史（農林水産課）
○農林水産課長 飯島義伸（老人いこいの家所長）	○生活環境課下水道係長 堀日出男（建設課建築係長）	○保健課 白鳥俊幸
○建設課長 小松崎忠良（町		○保健課 高野 裕
		○農林水産課 今泉健作
		○町民課 高須敏美
		○教育委員会 樽見千恵子

教諭平野晴之（要小）、教諭高野貞一郎（旭中）、養護教諭 理恵（新採）

○手賀小 教諭河野喜和子（鹿島養護）

○玉造中 校長郡司繁（太田小）、教諭長末正也（新採）、教諭大川俊治（太田小）

転出した先生

（一）内は転出先の学校

○羽生小 校長河野健（退職）、教諭堀田好男（新宮小）、教諭菊地かをる（北浦中）

○玉造西小 教諭石田みどり（玉川小）

○現原小 校長日向寺信行（軽野東小）、教諭飯山泰男（退職）、教諭米川順子（橋小）

○玉川小 教諭方波見尚史（麻生小）、教諭河野きよえ（麻生小）、栗又安子（行方小）、大津祐一（橋小）、山田正雄（大港一中）

○玉造小 校長奈良崎喜美（退職）、教諭平山光夫（退職）、教諭竹内芳文（小川小）、養護教諭岡部幸子（津澄小）、手賀小 教諭小室京子（津澄小）

○玉造中 校長島田隆四郎（退職）、教諭成田康雄（退職）、教諭小島律爾（退職）

2年間ご苦労さま!!

保健協力員が修了

わたしたちの健康づくりの助っ人として、二年間活躍された保健協力員の修了式が、三月十七日に中央公民館で行われた。

今回修了式をむかえたのは立花地区の保健協力員三十二人をのぞいた百五十四人の皆さん（立花地区はここの九月に終了）。

修了式で坂本町長は「健康づくりは町づくりの基本。努力に感謝します。これから

も、これを契機に健康づくりに協力してほしい」と謝辞を述べました。

なお修了式のあと研修会に入り、荒木均幹田保健所長の「健康づくりについて」の講演がありました。

表彰された健康世帯は次のとおり。

（敬称略）

仲田嘉夫（藤井）、金塚昇（西谷）、高野宗一（西谷）、小沼徳次（西蓮寺）、瀧ヶ崎嘉郎（新田）、根本やす子（舟津）、宮内邦雄（宿）、堀田誠一（小座山）、溝口義一（小座山）、宮河信（小座山）、渡邊武春（沖洲）

（寄）（稿）

長寿の心得

人生は、六十歳より七十歳にしてお迎えする時は、「仕事中心」と言え。

※

八十歳にして、お迎えする時は、「まだ／＼早い」と言え。

※

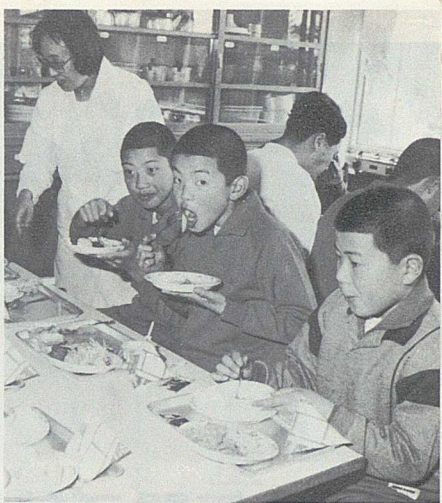
百二十三歳にして、お迎えする時は、「長寿の会と相談してから」と言え。

※

水戸市在住 飯田喜市

九十歳にして、お迎えする時は、「左様せかずともよい」と言え。

※



「ホテルでお食事をしているみたい」「たくさん料理があってまよってしまった……」

▲オイ、おいしいな！

など、児童たちに好評だった「卒業バイキング給食」が、三月二十日に玉造西小学校で行われました。

卒業式を目前にひかえた六年生たちに、小学校最後の給食が楽しい思い出となるよう、さらに思いやりの心とマナーを身につけてもらおうと計画

当日の献立は、給食センターが早朝から腕によりをかけてつくったバランスのとれた料理。家庭科室の机には「熱

や力のもとになる」ごはん類、「血や肉や骨をつくるもとになる」あげもの類。「体の調子をとのえる」野菜やくだもの類の三つに分けて献立が並べられ、ながめているだけでもおいしそう。

食事に入る前に給食センターの磯山栄養士からバイキング給食のルールの説明。「お皿にまず牛乳をのせ、(赤黄緑)の三つのコーナーよりそれぞれ二品ずつ選んで取りましょ

う。取ったものは全部きれいに食べること。おかわりは全部食べてからにする。朝の八時から一生懸命つくってくれた調理のおばさんたちにお礼の気持ちを忘れないでいただきますよう」。

六年生たちは、初めてのバイキング給食とあって、とまどい気味でした。給食センターでは「好評を得れ

ば、これからも取り入れていきたい」としています。なお、給食バイキングの感想が寄せられましたので紹介します。

「バイキング：食べ放題のセルフサービス料理」

ワァー、ホテルの食事みたい！

玉造西小で卒業バイキング給食



どれにしようかな？

私は、バイキング給食は初めてだったので、とてもうれしかったです。一回おかわりをしました。いつもよりおいしかったです。もう一度でいいから、あんなふうにきれいにかざってある場所まで食べてみたいです。それと、給食センターの人が見ている所で食べたので、とてもきちょうしました。男の子は、多い人で五回

もう一度、食べたい

もおかわりしたのでびっくりしました。おいしそうなものがズラっとたくさんならんでいたの、どれにしようか、どれにしようかとまよってしまいました。朝早くから、私達のために作ってくれて、ほんとうにどうもありがとうございました。

おいしかった給食

今日は、私達のために朝八時のころからバイキング給食を作ってくださり、ありがとうございました。おれが大好きなあったので、どれをとっていいのかわかりませんでした。給食とてもおいしかったです。私は、好き、きらいはありません。これからも、おいしい給食を作ってください。

総額で二百四十七万円

平成元年度の日本赤社費

「平成元年度日本赤十字社一般社費」につきましては、町民の皆さまのご協力により総額で百五十四万五千五百円集まりました。この尊いお金は、日本赤十字社の災害救護活動などのさまざまな事業に使われます。

なお、「特別社費」にも町内の各事業所などからご協力がありました。協力された方々及び事業所は次のとおり。

▽五万円 久米正良、珍来
▽三万円 大場紙器工業(株)、
(株)麻生精工、(株)さんゆう社印

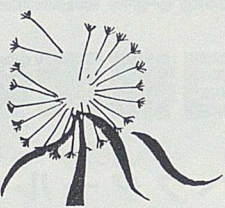
ホテルの食事みたい

ホテルでお食事をしているみたいで、とても気持ちよかったです。それにたくさんのおいしいの食べものがたくさん作ってあったのをみて、とてもきれいで食べるのがもったいないくらいでした。最後まできれいに食べました。とてもおいしかったです。

ならったマナーを いかしたい

ぼくは、バイキング給食は、もうホテルで一回やったことがあったけれど、そのときより、朝早くから作ってくれた給食をみんなと食べた方がとても楽しく、おいしく食べられたと思います。今日は、いつもの給食よりおなががいっぱいになったと思う。このバイキング給食でならったマナーを、ホテルに行ったときにちゃんと生かして、みんなに迷わぬのかからないようにしたいです。

第200回 教室



兼題「夏秀随詠」

古希じゃ長寿の仲間に入れぬ
八十路峠を越えて来な 有美
続く長梅雨雨まで冷えて
減入る気持の古畳 満喜
蒔いた種から根雪を割って
新芽出してるさくら草 琴子
春の誘いにはころぶ新芽

小鳥飛び交う雨あがりいなほ
青田五反の風筒抜ける
百性冥利の高軒 夢情
新車冷房きかせて走る
暑さ知らずのバスの旅 美代
ケチじやないけど戦時の育ち
古着処分が未だ出来ぬ 久子
娘盛りを包んで匂う
藍の浴衣は新しい 藤娘
病んでしるゝ有り難涙
医者の情けと古女房 秋扇
古いけれども明治の知恵は
時と場合で役に立つ とくじ
古いしきたりゆずらぬ姑
嫁がやんわり変えてゆく 青声

なにかにもが新品ばかり
希望通りの御入学 草女
衿を正して未来をつめた
カバン重から新社員 房子
席題「受」字結
借家住居も郵便受の
箱は新品掛けて置く 秋扇
受験合格めでたい春も
親にや苦労の第一歩 翠峰
ツンとすました受付嬢も
笑顔やさしいお昼食 和代
呑めぬ盃笑顔で受けて
客を上手に酔わすママ 竹堂
風を受けては斜に軽く
すそをなびかす大柳 草人
見様見まねで受けつぐ家風

話上手もよく聞けば
人の受売り味気ない 義一
どんな苦勞も負けずに受けて
強い子になれ巣立つ子等 幾代
氏子代々受けつぐ祭
鳥居繰り出す大神輿 訥也
今が幸わせだと言う妻が
受けてほんのり酔ったちよこ
とくじ
人受売り味気ない 義一
どんな苦勞も負けずに受けて
強い子になれ巣立つ子等 幾代
氏子代々受けつぐ祭
鳥居繰り出す大神輿 訥也
今が幸わせだと言う妻が
受けてほんのり酔ったちよこ
とくじ

帯ほどの湖の耀い猫柳 野風
初蝶の風に乗りつつ川渡る 仲子
春光や岩に砕ける波頭 草月
写経終へ一病息災春御堂 秀子
離れつつ寄りつつ蓬摘む二人
枝々に力集めて辛夷咲く 秋海棠
水掬う掌に春光の影こぼす 夢情
さざ波の水際声の芽見えかく 和代
洗濯に始まる日課日脚伸ぶ 鶏頭子
草人

第三十六回 俳句教室

焼け跡の土手に色あり下萌ゆる 一碩

高橋フアニチエア、代々城工業(株)、(株)竿台石油、鹿島化成工業(株)、(株)行方運送、パチンコ宇宙センター、霞ヶ浦カントリール倶楽部、五洋物産(株)玉造支店、吉藤運送(株)、(株)成忠住宅機器、(株)ヨギストア、吉田精工(株)、(株)カガヤ、チャレンジ玉造店、(株)マルセイ、大協(株)玉造事務所、(株)山多屋呉服店、(株)さかもとストア、さいとう呉服店、石岡信用金庫玉造支店、福島モーターズ、津縫製、朝日生命、(株)佐藤縫製、⑤ストア、(株)齊藤商事、(株)平野工業、ナイルス部品(株)玉造工場、検査開発(株)、(株)アック、玉造ゴルフ倶楽部、



転作用の団地化なる（新田地区で）

水田農業確立対策も今年度から後期対策が始まりましたが、水田農業の構造の改善、転作による所得の目減りの防止策として、各集落において集団転作（転作田の団地化）や互助転作（所得補償方式による転作の肩代り）が導入され、成果をあげつつあります。

進む、集団転作互助制度の導入

平成2年度の水田農業確立後期対策の目標面積決まる

——町全体で275ヘクタール——

平成2年度からはじまる「水田農業確立後期対策」については、従来の水田農業確立対策と米需給均衡化緊急対策が一本化されて配分されることになり、町全体で275ヘクタール（前年度に比べ1ヘクタール減）と決まりました。また、後期対策では、収穫を目的としない花きが景観形成作物として導入されるなど、転作の手法が多様化されました。今年度につきましても、水稻生産農家の皆さまのご協力をお願いします。

なお、助成補助金は下表のとおりになりました。

（単位10アール当り：円）

区分	基本額	加算額	
		生産性向上等加算	地域営農加算
一般作物 （麦、大豆、飼料作物 地力増進作物、花き等）	14,000	26,000（高能率生産単位育成） 20,000 10,000（県特認）	10,000
永年性作物 （果樹、転換畑、林地 養魚地等）	19,000	26,000（高能率生産単位育成） 20,000 10,000（県特認）	10,000
特例作物 （野菜、たばこ等）	4,000	5,000 5,000（県特認）	10,000
水田預託	4,000	0	0
土地改良通年施行	4,000	0	0
自己保全管理	4,000	0	0

平成元年度は、目標面積を達成

平成元年度の水田農業確立対策、米需給均衡化緊急対策につきましては、関係者並びに農家の皆様のご理解、ご協力により目標面積を達成することができました。結果は下のとおりです。

目標面積 二百七十六ha
 実施面積 二百七十八ha
 内訳 転作等 二百二十五ha
 他用途米 五十三ha

海洋センターへ 油絵を寄贈

横須賀の新堀誠一さんより、3月17日に泉の海洋センターへ油絵一点が寄贈されました。

50号の「水辺」と題された大作で、2年がかりで仕上げた県展入選作品。柴田所長は「センターに心やすらぐ絵をいただき、大変ありがたいことです」と話しています。作品は、海洋センターのロビーに飾ってありますのでご覧ください。



寄贈された新堀誠一さんの絵

玉造山王が優勝 現原複合

第三回スポーツ少年団交流会

- 二位 現原サッカー 手賀サッカード
- 三位 玉造山王剣道
- ▼女
- 一位 現原女子複合
- 二位 玉造西ミニバスケ
- 三位 玉川ミニバスケ

指導養成者 四人を表彰

「第三回スポーツ少年団交流会」が、三月十八日に泉の総合運動場で行われた。町内のスポーツ少年団のチームが一堂に集まり、交流をもとに行われ、十八チームが参加。「ボール送り」「つなひき」「六百メートルリレー」「玉入れ」の四種目の競技を楽しみました。結果は次のとおり。

▼男子
一位 玉造山王サッカー

▼表彰を受けた方（敬称略）
仲島孟・大場俊美（いずれも

県政モニターに 大久保幸江さん

平成2年度の県政モニターに中山の大久保幸江さんが選ばれました。モニターの任期は一年間で、仕事はアンケートに答えたり、モニター会議に出席して県の行政に対する意見や要望を述べていただくものです。一年間のご活躍を期待いたします。



水の科学館内部のイラスト(1階)

編集後記



父親だけでは片手落ちではないか。出産欄の保護者の名前のこと。実は、母親の名

前も知りたいという、ある方からの意見。ごもっともだと感じます。今月号から両親の名前と同時に、赤ちゃんにふりがなを付けました。どうで

中上横西中浜上浜と	山山賀寺山山山ところ	石宇木瀧石望鬼関	田ツツ村ヶ田月沢口	松之け富かわちひ繁與	助い雄ち治て雄郎	八四九一六五七九八一五五七九	年齢
-----------	------------	----------	-----------	------------	----------	----------------	----

おんみぎ
申上げます

死亡

へ2月

中藤緑上沖竹小諸沖と	山井丘山洲の座井洲	伊梅萩鬼石根森齊井	藤原原沢橋崎田健和千	龍弘靖祐秀一健希紘	二樹之太典真郎	長長三長二長長長	男男男男男男男	裕正秀秀慎莊清一	一己夫夫二一郎生	・美・千・敬・悦・昭	子代子明子子子子子	親
------------	-----------	-----------	------------	-----------	---------	----------	---------	----------	----------	------------	-----------	---

誕生おめでとう
いざいます



出産

へ2月